

UK

UK REPORT

## New Products

メルサージュ プロ ソリッド  
／松風  
＜PMTC用コードレスハンドピース＞



9月21日に松風から発売される“メルサージュ プロ ソリッド”は、PMTCの際に使用するコードレスタイプのハンドピースです。ヘッドとギアを一体化した超コンパクトヘッドにより、口腔内の視野を広く確保できるほか、従来品では到達が困難だった部位へのアクセスも容易に可能です。

## 【特徴】

- 従来のヘッドよりもさらに細くて長い超コンパクトヘッドを採用。口腔内の視野が広がり作業効率が向上します。
- ヘッドへのクリーニングペーストの侵入を防ぐダブルシールド防塵シールドを採用。
- 施術部位に応じて6方向に向きを変えて取り付けることができるので、作業効率が大幅に向上します。
- 操作ボタンはハンドピース上面に設置し、シンプルな操作が可能です。
- ヘッドを交換することで、500min<sup>-1</sup>～10,000min<sup>-1</sup>と幅広く速度設定ができ、施術目的に応じた使い方が可能です。

標準価格＝本体一式 93,000円

サドルチェア ソフト  
／マイクロテック  
＜診療用スツール＞



日々の診療の中で前傾姿勢を長時間続けていると肩凝りや腰痛を引き起こし、ストレスの原因となります。マイクロテックから発売された“サドルチェア ソフト”は、人間工学に基づいたデザインで設計されており、自然と上体が起き上がり、術者各部の負担が軽減されストレスをなくします。

## 【特徴】

- 座面傾斜調整機能がついているので、ルーペやマイクロスコープの使用時に、術者が求めるポジションを確保できます。
- メモリーフォーム（低反発フォーム）を使用しているため術者に合わせてフィットします。
- ガススプリング（座面高さ調整機能）は56cm～70cmで、男女問わずに対応できます。
- ルーペやマイクロスコープユーザーにオプションで「ポジフレックスエルボサポート」を取付けることにより、さらに負担を軽減し快適に治療を行うことが可能です。

標準価格＝本体一式 49,800円

リフレケア ミスト  
／雪印ビーンスターク  
＜口腔ケア用スプレー＞



雪印ビーンスターク取扱いの有効成分ヒノキチオールを含む口腔ケア用ジェル（薬用ハミガキ）「リフレケア H」に、新たにミストタイプの“リフレケアミスト”がラインナップされました。ミスト状のジェルが口腔内のすみずみまで付着するので乾きをつるおすちカラが長続きする口腔潤滑ジェルです。

## 【特徴】

- ミスト状のジェルが口腔内の粘膜全体に広がります。
- 適度な粘度があるため、スプレー時に垂れにくく、滞留性に優れています。
- 保湿作用のあるヒアルロン酸を配合しているため、乾いたお口に潤いを与えます。
- すっきりとしたライム風味で、お口の中を爽やかにします。
- 2～3プッシュ／回、3～4回／日の使用で約1ヶ月の使用が可能です。

患者参考価格＝1本（50ml）

1,500円（税別）

## My Recommendation

『トクヤマ リベースⅢ』  
＜トクヤマデンタル＞



標準価格＝セット 12,000円

## リニューアルしてさらに使いやすくなったリベース材！

今回ご紹介させて頂きます商品は、(株)トクヤマデンタルより新しく発売されました『トクヤマ リベースⅢ』です。「低発熱、低刺激、低臭気」の裏装材が更に使い易く、患者様にも先生にも優しい材料です。

特徴としましては、①粉末と液のなじみに優れ、気泡の混入が少ない（粉、液のなじみ時間がリベースⅡと比較して1/2になりました。）②コントロールしやすいペースト性状（混和後の流動性はゆるやかに変化しますので目的に応じた操作性に優れています。）③研削、研磨が容易（研磨バーに研磨くすからみつかずに研磨ができます。また、チップングが少なく境界部が滑らかに目立たなくなります。）

実際、ご購入頂きました先生からは、「リベースⅡに比べ粉、液のなじみがよく操作性が非常に良くなった。」との声を頂いております。現在、10月20日まで新発売記念キャンペーンを行っています。是非、この機会にお試し下さい。詳細につきましては弊社営業担当者までお尋ね下さい。

宮崎店 営業課 川畑 政博

## 歯科医院経営を考える(468)

～ 自分の限界に挑戦する ～

デンタル・マネジメント・コンサルティング  
稲岡 勲

リオのオリンピック会場では日本選手の活躍が目覚ましい。特に女子のレスリングが素晴らしい成績を挙げている。58キログラム級で伊調馨が、48キログラム級では登坂絵莉、69キログラム級では土性沙羅が優勝、53キログラム級の吉田沙保里だけはだめだった（とは言え銀メダルだったが）、63キログラム級の川井莉沙子、75キログラム級の渡利瑠穂の5人が金を手にしている。一言でいえば日頃の練習の結果だということになるだろうが、他の国の選手でも練習を積み上げ聞いているのだろう。とすれば日本の選手はどこが違うのだろうか？指導者、環境、能力、伝統、精神力等々どこに違いがあるのか。解説者の誰かが言っていたことだが、日本の選手は疲れていても行動を止めないことだという。外国の選手は肩で息をしながら一瞬だが手や足が止まるといのである。ところが日本の選手は常に動き続けて自分の限界に挑戦し続けているという。それは克己心の違いであり、自分の体力の限界に挑戦してそれを乗り越えてきた精神力の強さだということ。こうした精神力に裏打ちされた強さはどうして生まれるのだろうか？最近では歯科医院でもスタッフの人間関係やチームワークが重要視されるようになってきたが、良好な関係の維持に力が入りすぎて無理をしなくなったのではないかと思う。限界に挑戦するという自己成長が鈍くなってきているのではないか。伸びる素質のある人材に対してはより高度な、レベルの高い目標に向かって挑戦させる厳しさが無くなってきているのではないかと思う。生ぬるい環境ではなく、能力の高いスタッフには高い目標を与え、能力の低いスタッフにもそれなりの目標を持たせて挑戦させるという環境は不可欠だと思う。給与体系等も勤務年数何年であれば〇〇円昇給といった年数に比例した給与体系が多いが、もっと能力評価を厳しくして給与格差もあってよいのではないか。ただしその能力評価があいまいでは問題が起こるから、能力評価が厳密でなくてはならないし、そうした高い給与のスタッフに対して妬みではなく、憧れる存在になるような環境整備が不可欠である。歯周・予防への取り組みにはそうした厳しい環境整備が不可欠だと思う。生ぬるい環境からは医療事故の発生は多くなって、能力の高い人材の育成は不可欠だと心得るべきである。

(つづく)

※玉キニュース 2016年 9月号より転載。

## New Books & Video

### ★今週の新刊

『使ってもらえるマウスガードの製作ガイド』  
～日本スポーツ歯科医学会  
コンセンサスワークショップからの提言を基に～



日本スポーツ歯科医学会のコンセンサスワークショップからの提言を基に、根拠に基づいたマウスガードの製作法の決定版。基本的な印象、作業用操作、デザイン、咬合調整、トリミング、成形、装着、管理、再製の9ステップごとに、図を中心に簡潔にまとめられ書。

- 編著＝安井 利一／前田 芳信
- 著＝権田 知也／町 博之／松田 信介
- 出版＝永末書店
- 価格＝3,600円＋税

『関連図からみた口腔ケア』  
～病院から在宅まで～



関連図を通じて、口腔ケアの必要性とケア方法が学べる一冊。4部構成（疾患別口腔ケア、症状別口腔ケア、場面別口腔ケア、口腔ケア基礎知識）で、臨床編と基礎編に分かれているため、口腔内の状態と全身疾患との関連をテーマごとに素早く検索し、確認することが可能一冊。

- 編＝一般社団法人 日本口腔ケア学会
- 出版＝永末書店
- 価格＝3,500円＋税